

# 公募申請R4-2:CO2固定化資材を用いたアスファルト舗装

提案団体	出光興産株式会社		
道路の課題	アスファルト混合物に使用される原材料でCO2固定化させた資材の活用が進んでいない		
解決策 (アイデア)	・アスファルト混合物の原料である粉砕石灰岩の一部を合成炭酸カルシウムに代替		
効果	・最大で22万トン/年のCO2を固定化可能 (道路工事に係るCO2排出量の7%に相当)	道路政策ビジョンとの関連	⑨道路交通の低炭素化
実績等	・自社内で試験舗装(舗装厚4cm、面積500m <sup>2</sup> )を実施し、500kgのCO2を道路に固定化することに成功 (参考:当社プレスリリース <a href="https://www.idemitsu.com/jp/news/2021/220317.html">https://www.idemitsu.com/jp/news/2021/220317.html</a> )		

## 提案のイメージ

- ・ 工事現場やコンクリート工場が発生するCaを多く含むコンクリート廃棄物の多くは再利用されず廃棄されている
- ・ 本提案では、これら廃棄物中のCaと排ガス由来のCO2を原料に炭酸塩化した合成炭酸カルシウムを道路資材として活用する

